

深海発光魚の発光メカニズムの解析と タイに生息する発光カタツムリについて

講師： 矢野 大地 博士
杉山研究室・研究員
9月から Yeshiva University (New York)
日時： 2023年7月24日(月) 16:30~18:00
場所： 理工学部 共通講義室 3



様々な発光生物



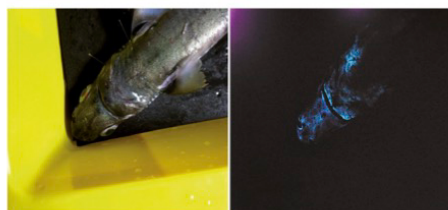
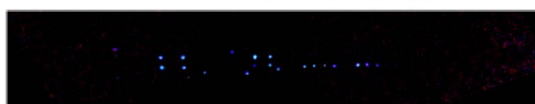
深海発光魚ハダカイワシ (*Diaphus watasei*)



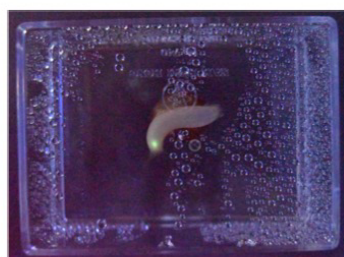
発光ミミズ
イソミミズ
(*Pontodrilus litoralis*)の発光



深海発光魚ハダカイワシ (腹側) 発光時



発光サメ フジクジラ *Etmopterus lucifer* (左)とその発光写真(右)



発光するカタツムリ *Quantula* sp.

発光する生物としてホタルが有名ですが、ホタル以外にもミミズやカタツムリなどの一部の種が発光することが知られています。現在も新しく発光が確認された生物種が毎年のように見つかっています。しかし、ホタルなどの一部の発光生物を除いて、その発光メカニズムは解明されていません。今回のセミナーでは私が行ってきた深海発光魚の発光メカニズムの解明や、発光するミミズなどの発光生物の研究について紹介します。また、私がタイで行った東南アジアに生息する発光カタツムリについても紹介したいと思います。